

(業務報告 12 月)

## アジアの明るい未来に期待 ～ “アジア大都市ネットワーク 21” 第 12 回総会 (ハノイ) ～

シンガポール事務所

11月18日、19日の2日間、アジアの大都市で構成する都市間ネットワーク「アジア大都市ネットワーク 21 (ANMC21)」第12回総会がベトナム・ハノイで開催されました。

アジア大都市ネットワーク 21 は、アジアの首都や大都市が連携して危機管理、環境対策、産業振興、人材育成など共通の課題に共同で取り組み、その成果をアジア地域の発展につなげていくことを目的としたネットワークで、石原慎太郎東京都知事（当時）の呼びかけにより 2001 年に発足しました。現在、13 都市が会員となっています。

本会議には 8 都市の代表者が参加し、東京都からは猪瀬直樹都知事らが出席しました。シンガポール事務所では、総会の運営支援、猪瀬都知事の随行支援、「ANMC21 展」の支援等、当会議の開催に係る東京都への活動支援を実施しました。

### ■ハノイ総会の概要

開催期間 2013年11月18日（月）～19日（火）

テーマ [政策対話1] 「都市計画～その実践における共通する課題」

[政策対話2] 「低炭素化・省エネルギー政策」

会場 デューホテル

参加都市 バンコク、ハノイ、ジャカルタ、クアラルンプール、ソウル、シンガポール、東京、トムスク

URL <http://www/anmc21.org/>

(アジア大都市ネットワーク 21 公式ウェブサイト)

### 1 会議の開催にあたってーアジアの明るい未来への貢献

会議の開会にあたり、猪瀬知事が、参加各都市の代表者に向けて英語によるスピーチを行いました。猪瀬知事は、先般フィリピンだけではなくベトナムにも被害をもたらした台風 30 号「ハイエン」により亡くなられた方々、被災された方々へのお悔やみ、お見舞いを述べた後、ベトナムの人々の高い技術、発想力、明るくて真面目な国民性に魅力を感じるとともに、活気



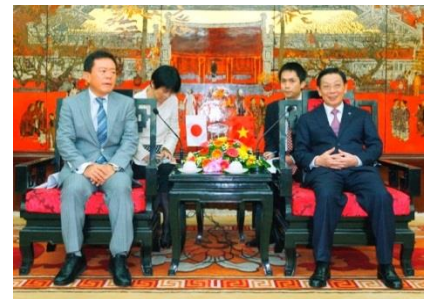
開会の挨拶をする猪瀬知事

溢れたこの街に未来の可能性を感じていると述べました。また、東京が2020年のオリンピック・パラリンピック競技大会の招致に成功したことに触れ、世界の人口の6割を占めるアジアでスポーツをもっと盛んにしたいこと、そして、発展成長の先には大気汚染などの環境問題、無秩序な都市開発など様々な都市問題が出てくるが、これらの問題に対しても東京は貢献したいことについて述べました。

開会に続き、参加各都市代表者による政策対話が行われ、「都市計画～その実践における共通する課題」、「低炭素化・省エネルギー政策」の2つのテーマについて、各都市における課題を共有するとともに、解決に向けた取組の紹介などがされました。

## 2 ハノイ市長との会談

1日目、11月18日(月)午後、猪瀬知事がハノイ市庁を訪れ、開催都市であるハノイ市のグエン・テー・タオ市長(人民委員会委員長)と会談しました。知事は、市長と都市計画やアジアにおけるスポーツ振興などについて意見を交わすとともに、①ハノイ市の大気質改善のための東京都からの技術提供、②ハノイ市の水供給に関する東京都からの技術提供、③東京都からハノイ市への柔道指導者の派遣、④日本へのベトナム人留学生に対する東京都の就職支援について提案を行いました。ハノイ市長はこの提案を歓迎し、「覚書を作成して双方が署名してはどうか」と提案しました。これを受け、東京都の事務局は徹夜で作業を行い、翌日の総会最終日には覚書を締結することができました。



ハノイ市長との会談

## 3 新規共同事業の提案と次回開催都市の決定



ハノイ宣言の採択

総会2日目は新規共同事業の提案に関する議事等を行うとともに、ハノイ宣言を採択しました。具体的には新規共同事業「経済交流促進のプラットフォーム」の設立と、「パイロット・プログラム」制度の発足です。新規共同事業「経済交流促進のプラットフォーム」の設立とは、会員都市による調査研究を新技術の開発やビジネスにつなげていくための土台(プラットフォーム)を構築するというものです。総会での政策対話を踏まえた調査研究、新技術の開発・活用及び人材育成、アジア市場への展開を通じて、最終的には、各国の中

小企業の販路開拓やビジネスチャンスの拡大につなげ、アジア発の新産業を生み出して行くことを目指すというものです。2つめの「パイロット・プログラム」とは、都市における個別・共通課題によりタイムリーに対応し、新たな政策連携の芽を育てることを目的として発足する制度です。この制度の中で、最初の具体的な取組として「都市問題解決のための教育」事業を立ち上げ、会員都市間における都市と大学の連携についての情報共有を開始することになりました。ハノイ宣言にはこれらが盛

り込まれ、次回第13回総会は2014年にトムスクにおいて開催されることが決まりました。

#### 4 ハノイ国家大学での講演

2日目、11月19日（火）午後には、猪瀬知事が、ハノイ国家大学からの招待を受け、「オリンピックムーブメントとスポーツのカーベトナムの若者へのメッセージ」をテーマに講演を行いました。会場には日本語を学ぶ学生や日本に関心のある若者など約250名が集まり、会場に入りきれなかった学生のために用意したサテライト会場も満席になるなど熱気のほどがうかがえました。講演ではベトナムの将来に触れ、スポーツの力と、災害などに負けず2020年の東京オリンピック・パラリンピックが開催される7年後までを目標に夢を持ち続けることの必要性を説き、リスクを恐れなければベトナムは経済大国になるだろうと述べました。学生からの熱心な質問に時にユーモアを交えて答える知事の姿に会場は楽しい雰囲気に包まれていました。



ハノイ国家大学での講演の様子

#### 5 おわりに

今回の総会は若年人口の多いベトナムでの開催であり、大学での講演もあって、経済発展のさなか夢と希望溢れるアジアの姿を垣間見ることができました。経済発展の先には、大気汚染や無秩序な都市開発など様々な問題がありますが、このネットワークを通じて、会員都市が協力して解決に取り組むことにより、アジアの都市の明るい未来につながることができればよいと感じました。

（松田所長補佐 東京都派遣）